特許協力条約

PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

(法第 12 条、法施行規則第 56 条) [PCT36 条及びPCT規則 70]

出願人又は代理人 の書類記号 C/87	今後の手続きについては、様式	PCT/IPEA/416を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP2004/012047	国際出願日 (日. 月. 年) 17. 08. 20	優先日 (日.月.年) 21.08.2003	
国際特許分類(I P C) Int.Cl. A61L9/015	5, 9/22. H01T23/00		
出願人 (氏名文は名称) 株式会社 相羽			
			7
1. この報告音は、PCT35条に基づき、		と国際予備審査報告である。	
法施行規則第 57 条(PCT36 条)の	規定に従い送付する。		
2. この国際予備審査報告は、この表紙を	含めて全部で4	ページからなる。 -	
3. この報告には次の附属物件も添付され	いている。		
a. 🔽 附属書類は全部で3	ページである 。		
原 補正されて この部生の事	あとまれた及び/マゖゃの国際子	備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の	節
	曜とされた及び/ 大はこの国際 7 P C T規則 70.16 及び実施細則第		
		出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこ	
	しにょうに 小層域における国際	の 乗りひ 100 35(7) 80 144 25 60 ダ だ 80 15 25 2 16 45 7 / 🦭	· 10
第1個4.及び柵元欄にかり 国際予備審査機関が認定した			<u>-</u> の
		HENCY MINISTER HENCY HINTER TO SEE THE	<u>:</u> の
国際予備審査機関が認定した b. [電子媒体は全部で	た差替え用紙	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
国際予備審査機関が認定した b. 「 電子媒体は全部で 配列表に関する補充欄に示す」	た差替え用紙		
国際予備審査機関が認定した b. [電子媒体は全部で	た差替え用紙	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
国際予備審査機関が認定した b. 「 電子媒体は全部で 配列表に関する補充欄に示す」	た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
国際予備審査機関が認定した b. [た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又 ≎含む。	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
国際予備審査機関が認定した b. 「	た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又 ≎含む。	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
国際予備審査機関が認定した b. 「	た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又 合む。 は告の基礎	(電子媒体の種類、数を示す)。 は配列表に関連するテーブルを含む。	
国際予備審査機関が認定した b. 「	た差替え用紙 ように、電子形式による配列表又 で含む。 は告の基礎 に又は産業上の利用可能性について	(電子媒体の種類、数を示す)。 は配列表に関連するテーブルを含む。	
国際予備審査機関が認定した b. 「	た 左 を を を た う に 、 た う に 、 た う に 、 た う む 。 は 告 の 基 健 に こ 又 は 定 常 と 、 、 、 、 、 、 、 、 、	(電子媒体の種類、数を示す)。 は配列表に関連するテーブルを含む。	•
国際予備審査機関が認定した b. 「	た 左 を を を	(電子媒体の種類、数を示す)。 は配列表に関連するテーブルを含む。	•
国際予備審査機関が認定した b. 「	た 左 を を を	(電子媒体の種類、数を示す)。 は配列表に関連するテーブルを含む。	•
国際予備審査機関が認定した b. 「	た	(電子媒体の種類、数を示す)。 は配列表に関連するテーブルを含む。	•
国際予備審査機関が認定した b. 「	た	(電子媒体の種類、数を示す)。 は配列表に関連するテーブルを含む。	•
国際予備審査機関が認定した b. 「	た	(電子媒体の種類、数を示す)。 は配列表に関連するテーブルを含む。	•
国際予備審査機関が認定した b. 「	た	(電子媒体の種類、数を示す)。 は配列表に関連するテーブルを含む。	•
国際予備審査機関が認定した b. [た	(電子媒体の種類、数を示す)。 は配列表に関連するテーブルを含む。 の国際予備審査報告の不作成 業上の利用可能性についての見解、それを裏付	•
国際予備審査機関が認定した日 16.03.2005	た	(電子媒体の種類、数を示す)。 は配列表に関連するテーブルを含む。 の国際予備審査報告の不作成 業上の利用可能性についての見解、それを裏付 を報告を作成した日 21.12.2005	
国際予備審査機関が認定した b. 「	た	(電子媒体の種類、数を示す)。 は配列表に関連するテーブルを含む。 の国際予備審査報告の不作成 業上の利用可能性についての見解、それを裏付 を報告を作成した日 21.12.2005	

電話番号 03-3581-1101 内線 3468

東京都千代田区麓が関三丁目4番3号

第	I欄	報告の基礎
1.	言語	に関し、この子偏審査報告は以下のものを基礎とした。
	12	出願時の言語による国際出願
	•	出願時の言語から次の目的のための言語である 語に翻訳された、この国際出願の翻訳文
ļ.		□ 国際調査 (PCT規則12.3(a)及び23.1(b))
ļ ·		「三国際公開(PCT規則12.4(a)) 「三国際予備審査(PCT規則55.2(a)又は55.3(a))
2.	この た差	報告は下記の出願書類を基礎とした。 (法第6条 (PCT14条) の規定に基づく命令に応答するために提出され 替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)
		出願時の国際出願書類
	E	明細書
		第 1,3-7 ページ、出願時に提出されたもの
		第 2-2/1 ページ*、16.03,2005 付けで国際予備審査機関が受理したもの
		第 ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	V	請求の範囲
		第 2,4 項、比顧時に提出されたもの 第 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの 第 1,3 項*、16.03.2005 付けで国際予備審査機関が受理したもの
		第 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの 第 1,3 項*、16.03.2005 付けで国際予備審査機関が受理したもの
		第 項‡、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	V	図面
		第1-4 <u>ページ</u> /図、出願時に提出されたもの
		第 1-4 ページ/図、出願時に提出されたもの 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図 *、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	-	
		配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照すること。
3.		補正により、下記の書類が削除された。
		□ 明細書 第 ページ
		請求の範囲 第 項
		[図面 第ページ/図
		配列表(具体的に記載すること)
÷		Annual Section (Section Control of Section Control
4	, ,	この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超
4.	1	この報告は、相允欄に示したように、この報告に続付されかつ以下に示した相正が口願時における語から えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c))
		□ 明細書 第
	:	「 請求の範囲 第 項
		配列表(具体的に記載すること)配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)
		* 1 TO SECURE A SEC. AND SEC. AND SECURE AS A SEC. SEC. SEC. SEC. SEC. SEC. SEC. SEC.
٠ مال	1 '-	·放出する場合、その田紙ド "aunamandal" しつろもみ ストレルもま
# 4	4. K	に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。

特許性に関する国際予備報告

国際出願番号 PCT/JP2004/012047

『V欄 新規性、進歩性又は産業上 それを裏付ける文献及び説	の利用可能性についての法第 12 条 (PCT35 条(2)) に定める見解、 688	
	1091	
. 見解		
		-t-
新規性(N)	請求の範囲 1-4	有 無
	請求の範囲	
進歩性(IS)	請求の範囲 1-4	有
	請求の範囲	無
展業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 1-4	
	請求の範囲	無
	0.7\	
	0. ()	
<文献>	'A (日本ぱちんこ部品株式会社) 2002.01.25,	
【請求項2】-【請求	項 3】、第 5 欄第 30~40 行、第 9 欄第 35 行一第 10 3	欄第 14 行
第 11 欄第 33 - 41 名	テ、【図 1】-【図 2】、【図 20】 (ファミリーなし))
文献 2 · IP 2000-5628	A (松下電器産業株式会社) 2000.01.11,	
第 4 欄第 16-30 行	、第5欄第11行-33行、【図1】 (ファミリーな	し)
<説明>		
、就の / 請求の範囲 1−4に係	係る発明は、国際調査報告で引用された何れの文献	にも開示
れておらず、新規性・注	焦歩性を有する。	
─ 特に、「室内に放出さ 値を 0.02 乃至 0.05ppm	れて拡散した状態のオゾンの室内雰囲気における に保つ能力を有するオゾン発生手段を備える点は	優度の平2
のある先行技術文献では	あると認められる文献 1 にも開示されていない。 一	万、請求(
範囲1-4に係る発明ル	は、少量のマイナスイオンと室内に拡散してもなお	うかつ 0.(
/// / / / / / / / / / / / / / / / / /	を濃度のオゾンとが併存することにより、室内雰囲 されるという効果を奏する。	気におい
•		
,		
•	•	

特許性に関する国際予備報告

国際出願番号 PCT/JP2004/012047

71棚 ある種の引用文献			
ある種の公表された文書(PCT	「規則 70.10)		
出願番号 特許番号	公知日 (日.月.年)	出願日 (8.月、年)	優先日(有効な優先権の主張 (日.月.年)
JP 2004-121811 A 「EA」	22. 04. 2004	03. 02. 2003	08. 08. 2002
	·		
			•
巻面による開示以外の解示 (PC	工規則 70.9)		
巻面による開示以外の開示 (PC	CT規則 70, 9) 客面による開示以外の開示 (日. 月. 年)	の日付 書面によ	こる開示以外の開示に言及してV 書面の日付 (日.月.年)
	舎面による開示以外の開示	の日付 書面によ	こる開示以外の開示に言及してV 書面の日付(日. 月. 年)
	舎面による開示以外の開示	の日付 書面によ	こる開示以外の開示に言及してV 書面の日付(日.月.年)
	舎面による開示以外の開示	の日付 書面によ	こる開示以外の開示に言及してV 書面の日付(日、月、年)
	舎面による開示以外の開示	の日付 書面によ	こる開示以外の開示に言及してV 書面の日付 (日.月.年)
	舎面による開示以外の開示		こる開示以外の開示に含及してV 書面の日付 (日,月,年)
	舎面による開示以外の開示	の日付 審面によ	る開示以外の開示に含及してV 書面の日付(日.月.年)
	舎面による開示以外の開示		る開示以外の開示に含及してV 書面の日付(日,月,年)
	客面による開示以外の開示 (日、月、年)	·	る開示以外の開示に言及してV 書面の日付(日,月 <u>年</u>)
	客面による開示以外の開示 (日、月、年)		る開示以外の開示に言及してV 書面の日付(日,月 <u>年</u>)
	客面による開示以外の開示 (日、月、年)	·	る開示以外の開示に言及してV 書面の日付(日、月、年)
巻面による開示以外の開示(PC 計面による開示以外の開示の種類	客面による開示以外の開示 (日、月、年)	·	る開示以外の開示に言及してV 書面の日付(日、月、年)
	客面による開示以外の開示 (日、月、年)	·	る開示以外の開示に含及してV 書面の日付(日. 月. 年)

The present invention is achieved by taking a hint from the reports of the above-mentioned papers. More specifically, the present invention is intended to create a comfortable indoor environment by fully utilizing a relaxation effect obtained by negative ions and by allowing the negative ions to coexist with ozone so that the sterilizing effect or the antibacterial effect of an air clarifying apparatus is enhanced by the sterilizing power of the ozone.

DISCLOSURE OF THE INVENTION

For the purpose of attaining the above-mentioned object, an air clarifying apparatus according to the present invention is an air clarifying apparatus comprising a negative ion generating means and an indoor air circulating means, and further comprising an ozone generating means having a capability of maintaining the average concentration value of ozone being in a state of being discharged and scattered in a room at 0.02 to 0.05 ppm in an indoor atmosphere, and negative ions and the ozone having the above-mentioned concentration are allowed to coexist in an indoor atmosphere. In addition, an air clarifying method according to the present invention creates a comfortable indoor environment using the above-mentioned air clarifying apparatus and by circulating and stirring indoor air so that negative ions and the ozone having the above-mentioned concentration are allowed to coexist in an indoor atmosphere. When the concentration of ozone is in the above-mentioned range, adverse effects to the human body, such as a strong odor causing a headache for people living in the room, are not produced. A sterilizing effect or an antibacterial effect higher than that in the case that ozone is used independently is attained by the synergistic effect of ozone and negative ions as described later.

Furthermore, the relaxation effect of negative ions, such as an effect of making people refreshing, a blood

purification effect, a mental stabilization effect and a fatigue recovery effect, can be attained, and a comfortable indoor environment can be created. Still further, because of the use of the negative ion generating means having a capability of maintaining the average concentration value of negative ions in the vicinity of the blowout port at 200,000 to 1,000,000 pieces/cc, adverse effects that may cause indoor equipment to fail are not produced, whereby it is possible to obtain an air clarifying apparatus suited for use in an environment where people live.

Negative ions disappear abruptly as they are away from the blowout port of the negative ion generating means, and the concentration thereof lowers. However, the amount of negative ions remaining in the relatively close vicinity of the blowout port is somewhat dependent on the amount generated using the negative ion generating means. If the concentration in the vicinity of the blowout port is more than 1,000,000 pieces/cc, dust is liable to attach to indoor equipment, more particularly, to electric circuit components and semiconductors, for example, thereby causing inconvenience, such as failures. If the concentration in the vicinity of the blowout port is less than 200,000 pieces/cc, the air flow has a lower chance of touching negative ions when passing through the negative ion generating means, and it is considered that the sterilizing effect or the antibacterial effect owing to the synergistic effect of ozone and negative ions is hardly obtained. For this reason, it is judged that a negative ion generating means having a capability of maintaining the average concentration value of negative ions in the vicinity of the blowout port thereof at 200,000 to 1,000,000 pieces/cc should desirably be used as the negative ion generating means in the air clarifying apparatus according to the present invention.

CLAIMS

- 1. (Amended) An air clarifying apparatus (1) comprising negative ion generating means (2) and indoor air circulating means (4), and further comprising ozone generating means (3) having a capability of maintaining the average concentration value of ozone being in a state of being discharged and scattered in a room at 0.02 to 0.05 ppm in an indoor atmosphere, being characterized in that negative ions and the ozone having said concentration are allowed to coexist in an indoor atmosphere.
- 2. The air clarifying apparatus according to claim 1, wherein said negative ion generating means (2) has a capability of maintaining the average concentration value of negative ions in the vicinity of the blowout port thereof at 200,000 to 1,000,000 pieces/cc.
- 3. (Amended) An air clarifying method for creating a comfortable indoor environment using said air clarifying apparatus (1) comprising said negative ion generating means (2), said indoor air circulating means (4) and said ozone generating means (3) having a capability of maintaining the average concentration value of ozone being in a state of being discharged and scattered in a room at 0.02 to 0.05 ppm in an indoor atmosphere, and by circulating and stirring indoor air so that negative ions and the ozone having said concentration are allowed to coexist in an indoor atmosphere.
- 4. The air clarifying method according to claim 3, wherein said air clarifying apparatus (1) to be used is equipped with negative ion generating means (2) having a capability of maintaining the average concentration value of negative ions in the vicinity of the blowout port at 200,000 to 1,000,000 pieces/cc.